

なかつか 亮



2020年までに100%完成路線に

都市計画道路 幅20m

「東京都が29号線を指定するもの」と答弁

— 静かな住宅街を貫く幅20m道路問題 —



都市計画道路29号線と31号線の交差点予定地付近の西大井4丁目です (矢印はイメージ)

開催中の品川区議会で21日、都市計画道路29号線整備を求める自民党区議の質問に対し、品川区は「東京都が特定整備路線の選定を進めているが、これに指定されるものと考えている」と、東京都が6月末にも発表する選定路線に位置づけられる見通しを説明しました。また26日には「31号線も、29号線とあわせて進めたい」と説明。いよいよ静かな住宅街を貫く2つの道路整備が加速しています。

特定整備路線とは

品川区が説明する「特定整備路線」とは、東京都が「2020年度までに100%達成」と掲げる都市計画道路の整備のこと。

今年1月に東京都が発表した「木密10年プロジェクト」に位置づけられる道路計画で、都は6月末までに選定区間と実施手法を発表し、来年度からの事業実施したい考えを示しています。裏へ

29号線と31号線とは、昭和21年に戦災復興都市計画街路として決定された幅20m及び幅15mの都市計画道路です。

8年後に完成を目指す

6月23日(土)に大井第三区民集会所で、なかつか亮事務所主催の「西大井・大井まちづくり懇談会」が開催され、近隣住民21名が参加しました。

なかつか亮区議は、住宅街のどこを通るのかを地図と写真を使って説明し、道路計画を加速させる区・都の状況を報告。参加者からは「50年先かと思っていれば、東京都は2020年までに100%達成と掲げる。あと8年後とは驚きだ」「整備の理由に防災を上げるが、決定は昭和21年の戦災復興都市計画。防災とは口実だと思っ。巨大な交差点で子ども達の通学路が心配です」「こんな、むちゃくちゃ

な計画に税金を使うなんておかしい。税金は被災地支援や福祉の為に使ってほしい」など意見があがりました。

この計画は長い反対運動が力になり、品川区議会では計画廃止を求める区議会決議が全会一致で3回(76年、84年、02年)採択。事業化を中止させてきました。

ところが、今まで反対してきた自民・公明・民主(以前は主に社会党)が、この数年間の間に態度を次々と変更。今では、都・区と共に整備推進を求めています。

共産党は「静かな住宅街を通り、町会を分断。住民も反対する道路計画はやめるべき」と中止を求めています。

事業化されると

どうなるの？

特定整備路線が事業化されると、新築建て替えや土地・建物の売買が禁止され、法的には土地収用法の対象に。現状では都・区に土地・建物売る以外に方法がありません。

また品川区は東京都が29号線が特定整備路線に指定されると、この道路につながる31号線も同時期に進める考えも説明。整備理由を「交通ネットワークの整備」「延焼遮断帯の形成」と説明します。

ご意見・ご要望を

私は住環境を壊し、住民追い出すまちづくりは間違っていると思います。ご意見、ご要望をお聞かせ下さい。

なかつか亮

2路線の事業費は945億円超か？

都市計画道路29号線と31号線の事業費(税金)はいくらになるのか？品川区に質問しても「今は、そういう計算はしていない」と説明します。そこで、最近完成した都市計画道路を参考に、独自に試算してみました。幅20m道路・約600mの46号線整備(小山台1丁目)は141億円。幅15m道路・約549mの163号線(一本橋通り)は79億6千万円。これを元に試算すると29号線(幅20m道路:3.3km)と31号線(幅15m:1.1km)は合計945億円超に。こうした大型公共事業への税金投入が、国の財政を破綻させているのではないのでしょうか。

次回の『気軽な町の無料法律相談会』のお知らせ

7月13日(金) 午後6時～8時 場所:日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください
連絡先 昼:区議控室5742-6818 夜:事務所3773-3231